

市の台所事情をお知らせします



▲旭南地区の町内福祉村「あさひの絆」

「いない、いない、ばあー」

子どもたちとボランティアの元気な声が、部屋中に響きます。今年3月、町内福祉村が新たに2カ所オープンしました。旭南地区「あさひの絆」と富士見地区「ぬくもりの家」です。これで市内11カ所になりました。

町内福祉村は、地域福祉の拠点となる施設で、地域の方が運営しています。活用方法は、地域や時間・曜日によってさまざま。小さなお子さんがいるお母さんが集まったり、高齢の方が囲碁や健康体操をしたりと、地域の交流の場などとして生かされています。

この2カ所の町内福祉村は、平成22年度の予算を使ってオープンしました。こうした予算が予定どおりに使われたか確認することを決算といいます。平塚市ではここ数年、収入に大きな変化はないものの、支出のうち子ども・高齢者・障がい者などに使う扶助費が急増しています。

今回は、平成22年度の決算の概要を、家計に例えて紹介します。



富士見地区の町内福祉村「ぬくもりの家」

目次

- 1～3面…**特集** 平成22年度決算 市の台所事情をお知らせします
4面…地産池消キャラクター ペジ太が誕生
5面…まちの話題 写真リポート・知っとご防災・市長こらむ
6～7面…募集・お知らせ・「元気発見」
8面…健康と福祉・「We Loveフォト!」 「育児教室コーナー」 「お知らせ掲示板」

広報ひらつか電子書籍版を市のウェブで配信しています。
お持ちのスマートフォンで読んでみませんか。

広報ひらつか電子書籍版

檢索

◎発行／平塚市 ◎編集／広報・情報政策課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 tel 0463-23-1111 fax 0463-23-9467
<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/>

① 3つの大きな財布を知りましょう。

区別して、お金を出し入れしないと使い道が分かりにくくなってしまうものは財布が別かれています。

一般会計

歳入 793億2,528万円
歳出 764億9,356万円

一番大きな財布です。福祉・教育・消防など、特別会計や病院事業会計に含まないもの全て

特別会計

歳入 689億4,256万円
歳出 670億5,125万円

競輪事業、国民健康保険事業、下水道事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業など

病院事業会計

歳入 112億7,371万円
歳出 106億9,174万円

市民病院の会計

平塚市

僕のお小遣いの財布も家の財布と別れているね。分かんなくなっちゃうからなんだ。

特集 平成22年度 決算報告

平塚市の家計簿を見よう

皆さんが納めた税金がどのように使われたか確認するのが決算です。決算には、普段聞き慣れない言葉や決まり事が出てきますので、今回は家計にも例えて紹介します。さらに詳しく知りたい方は、市役所本庁舎1階市政情報コーナーのほか、市のウェブで決算資料をご覧くださいませ。※図表中の金額は表示単位未満で四捨五入し一万円単位にしているため、合計が合わないところがあります。

問 財政課 ☎21-8765

② 一般会計を家計と比べてみましょう。

平塚市 1か月の家計に例えると

歳入(収入)	22年度	前年度との比較	歳出(支出)	22年度	前年度との比較
①市 税	432億3,145万円	4億4,015万円	①人件費	154億3,825万円	5億3,599万円
②地方譲与税 県税交付金 地方交付税など	53億8,349万円	9億6,280万円	②扶助費	186億7,254万円	43億8,066万円
③使用料・手数料 諸収入、繰入金 など	103億7,138万円	51億7,171万円	③公債費	52億3,995万円	1億4,402万円
④国・県支出金	163億3,026万円	34億0,495万円	④投資的経費	70億7,515万円	18億6,311万円
⑤市 債	40億0,870万円	18億9,240万円	⑤維持補修費	10億4,114万円	1,269万円
合 計	793億2,528万円	31億3,651万円	⑥物件費	99億3,477万円	1,569万円
			⑦繰出金・補助費等	145億3,884万円	48億4,739万円
			⑧積立金など	45億5,292万円	2億4,915万円
			合 計	764億9,356万円	27億5,770万円

収 入	22年度	前年度との比較	支 出	22年度	前年度との比較
①給料(基本給)	21万7,996円	2,219円	①食 費	7万7,848円	2,703円
②給料(諸手当)	2万7,146円	4,855円	②医療費・保育料	9万4,157円	2万2,090円
③パート収入	5万2,298円	2万6,079円	③家や車のローン返済	2万6,423円	726円
④親からの仕送り	8万2,346円	1万7,170円	④家の増改築・車の購入	3万5,677円	9,395円
⑤借 金	2万0,214円	9,542円	⑤電化製品などの修理	5,250円	64円
合 計	40万円	1万5,816円	⑥光熱水費・被服費など	5万0,096円	79円
			⑦子どもへの仕送り	7万3,313円	2万4,443円
			⑧貯 金	2万2,958円	1,256円
			合 計	38万5,721円	1万3,906円

収入が減ったのに医療費や保育料が増えて家計のやりくりが大変だわ。

分かることは

収入

給料の諸手当(地方譲与税・県税交付金・地方交付税)、親からの仕送り(国・県支出金)が増えたものの、基本給(市税)やパート収入(使用料・手数料など)が前年度よりも減りました。そのため、合計で前年度よりも減りました。

支出

医療費・保育料(扶助費)が大幅に増えました。食費(人件費)や家の増改築・車の購入(投資的経費)、子どもへの仕送り(繰出金・補助費等)が減りました。合計では前年度よりも減りました。

一般会計

793億2,528万円の歳入(収入)に対し歳出(支出)は764億9,356万円でした。平成23年度に繰り越した事業の財源を差し引くと、25億5,765万円の黒字でした。

歳入 平成12年度以来10年ぶりに交付された地方交付税や、国庫支出金などが増加したものの、前年度からの繰越金や市債(借金)などが減ったため、前年度より31億3,651万円減少しました。

市税(1・0%減) 景気の影響を受け、前年度より4億4,015万円減少しました。個人市民税は給与所得の減少を反映し、15億6,086万円減少しました。法人市民税は一部企業の業績好転などにより、12億3,070万円増加しました。固定資産税は企業の設備投資の抑制などにより、1億7,767万円減少しました。

市債(32・1%減) 40億8,700万円の前年度よりも18億9,240万円減少となりました。

歳出 扶助費や積立金などが増

特別会計

歳出の総額は670億5,125万円、前年度より32億2,273万円(4・6%)減少しました。

競輪事業 特別競輪の開催がなかったことから、車券の売り上げが前年度より18・1%減少しました。一般会計へ繰り出した額は、前年度と同じ2億5,000万円でした。

国民健康保険事業 一般会計から27億8,344万円を繰り入れまし

特別会計名	歳 入	歳 出
競輪事業	179億9,103万円	172億1,356万円
国民健康保険事業	259億0,241万円	252億8,812万円
下水道事業	95億5,834万円	93億7,458万円
水産物地方卸売市場事業	1,385万円	1,193万円
老人保健医療事業	4,813万円	4,813万円
介護保険事業	124億4,224万円	122億2,861万円
農業集落排水事業	7億9,203万円	7億2,515万円
後期高齢者医療事業	21億9,451万円	21億6,119万円

加しましたが人件費や補助費などが減り、歳出全体では前年度より27億5,770万円減少しました。

人件費(3・4%減) 職員の期末勤勉手当(民間のボーナスに当たる)の支給月数が減少したことや、退職・採用に伴う職員の年齢構成の変動により、給料や手当が減少しました。合計で前年度より5億3,599万円減少しました。

扶助費(30・7%増) 子ども手当や生活保護世帯の増加による生活保護費、障がい者の福祉対策経費などが増加し、前年度より43億8,066万円増加しました。人件費を抜き、歳出構成比のトップとなりました(3面のグラフB)。

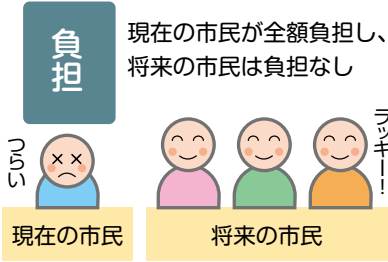
投資的経費(20・8%減) 道路や公共施設の整備などにかかる費用です。太平洋中学校体育館の改築や民間保育所施設整備支援、次期環境事業センターの整備を行ったものの、西部福祉会館の整備や市営万田貝塚住宅の建て替え、中原公民館の整備、真田及び真田北金目区画整理事業が終了したことなどにより、前年度より18億6,311万円減少しました。

3 平塚市には借金があるね。どうして？

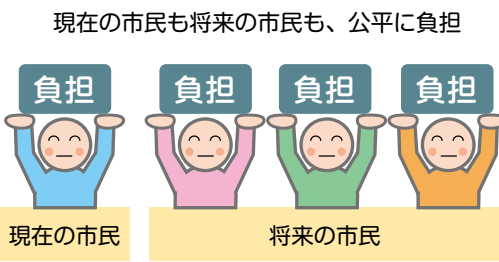
市債は、市の借金です。借金をするのは理由があります。
道路や学校・公園などは、将来にわたって多くの方が利用します。そこで、「現在の市民も将来の市民も、みんなで公平に支払っていきましよう」という考えに基づいています。市の借金である市債は残高を着実に減らしています(右図④)。なお、市の貯金である基金は市庁舎の建て替えなどで今後取り崩していく予定です。



借金をしないと…

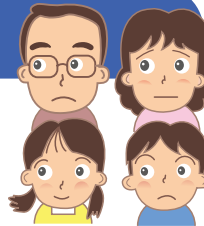


借金をすると…



4 要するに平塚市は大丈夫なの？

平塚市の財政は健全です。
しかし、とても厳しい状況です。



今後も市民サービスの向上や、老朽化している施設の建て替えなどのためには、多くの予算が必要です。そのために、より一層効率的な行政運営をしていきます。
収入の増加が期待できません 市の主な収入である税収は、ここ10年間大きな変化がなく(右図⑥)、今後も大幅な増加が期待できません。
必要な予算が増えていきます 社会の変化や子ども手当事業の開始で、扶助費が平成22年度に急増したように(右図⑦)、これからも子育て支援や医療、福祉に関わる予算が増えていくことが予想されます。

財政健全化プランで約8億円の効果

平塚市では、平成18年に財政の健全化に向けた取り組みの核となる「財政健全化プラン」を策定しました。平成22年度からは第2期重点推進期間として、全庁を挙げて財政の健全化を進めています。
このプランによる平成22年度の財政健全化効果として、人件費削減や行政運営経費削減のほか、受益者負担の適正化などにより、約8億円の成果をあげました。今後もさらなる事業の効率化や事業の見直しをして歳出の削減を図るとともに、受益者負担の適正化などにより歳入の確保をしていきます。

主な取り組みと効果額

歳出削減額の合計 5億3,307万円	歳入確保額の合計 2億9,782万円
・人件費の削減 1億7,041万円	・市税など収入の確保 5,308万円
・行政運営経費の削減 1億9,909万円	・受益者負担の適正化 5,401万円
・市民サービスの見直し 1億4,723万円	・その他の収入の確保 1億9,073万円
・民間活力の活用 1,634万円	

図 行財政改革推進課 ☎21-9604

平成22年度の主な事業と決算額

平塚市総合計画の基本目標別に紹介します。

- ①よろこびにあふれるひと
小・中学校体育館の耐震補強改築 14億1,042万円、学習支援補助員・学校司書(サン・サンスタッフ)の派遣 6,175万円、美術館企画展の開催 3,911万円 など
- ②支え合うコミュニティ
民間保育所の新設や増改築に対して助成 5億4,876万円、在宅障がい者の日常支援 15億8,172万円「町内福祉村」を設置 287万円 など
- ③やすらげる環境
歩道の設置 2億9,202万円、中沢橋交差点などに
- 右折帯を設置 1億6,283万円、ツインシティの整備推進 5,047万円 など
- ④地力を伸ばす産業
中小企業に対し利子補給による支援 4億8,241万円観光資源の魅力アップ・新たな観光資源の発掘など 830万円、企業の施設整備・新規雇用・経営基盤の強化 5,165万円など
- ⑤安全・快適なまち
消防署出張所などの整備 5,191万円、平塚駅西口跨線橋のバリアフリー化 1,145万円、公立保育所の耐震診断 605万円 など

医療本体の経営状況を示す指標となる医療収支比率は5・4ポイント改善し、97・9%となりました。純利益は5億8,197万円で、前年度より5億7,360万円の大幅増になりました。平成22年度末現在の累積未処理欠損金は41億2,894万円です。一般会計からの繰り入れは10億3,100万円、企業債の借り入れ残高は33億4,155万円です。

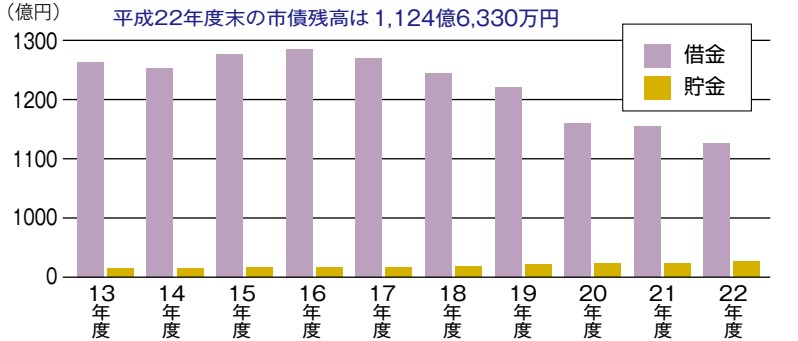
病院事業	
総収益	112億7,371万円
総費用	106億9,174万円

病院事業会計

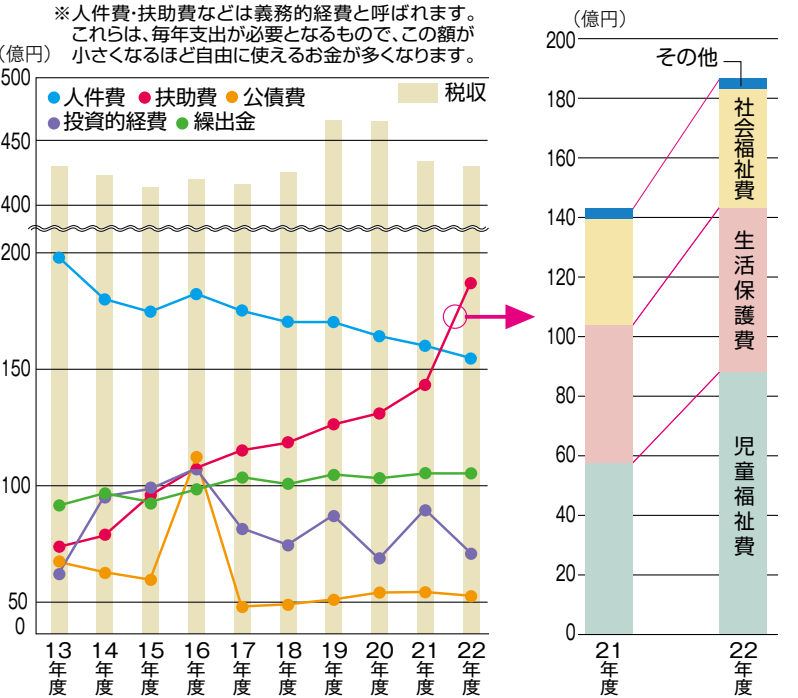
た。国民健康保険の被保険者数は市民の29・77%に当たる7万7,939人で、歳入に占める保険料額の割合は24・5%。また、被保険者一人当たりの医療給付費は21万9,934円でした。保険料の未納額が上昇しています。
下水道事業 一般会計から40億6,996万円を繰り入れ、市債を10億9,060万円借り入れました。市債の借り入れ残高は60億7,380万円で、前年度より27億7,721万円減少しました。
介護保険事業 一般会計から18億5,018万円を繰り入れ、第1号被保険者(65歳以上の方)は5万5,191人

で、受給者は65,866人でした。第1号被保険者からの保険料は26億9,810万円で、歳入に占める保険料の割合は21・7%でした。
農業集落排水事業 土屋地区の汚水処理と吉沢地区の汚水処理施設整備などをする事業です。一般会計から7,300万円を繰り入れ、市債を2億6,160万円借り入れました。市債の借り入れ残高は12億2,800万円です。
後期高齢者医療事業 一般会計から3億1,608万円を繰り入れ、第1号被保険者医療保険の被保険者数は2万3,998人になり、歳入に占める保険料の割合は80・9%でした。

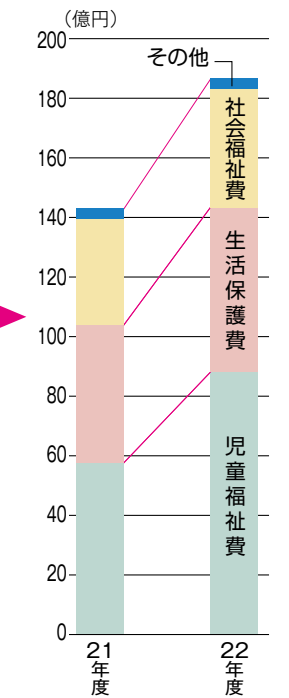
④ 市全体の借金(市債)、貯金(基金)の推移



⑤ 税収と義務的経費等の推移



⑥ 扶助費の内訳



油断大敵 財政指標では見えない厳しさ

自治体の経営能力を測る指標として「健全化判断比率」があり、4つの指標で表します。平塚市は、一般会計をはじめ、すべての会計で赤字や早期健全化基準を超える指標はありません。また、公営企業の健全度を表す資金不足比率も資金不足はありません。
しかし、これからも行政に求められるサービスの増加や税収を考えるとまだまだ安心できません。

平塚市の健全化判断比率と資金不足比率(平成22年度決算)

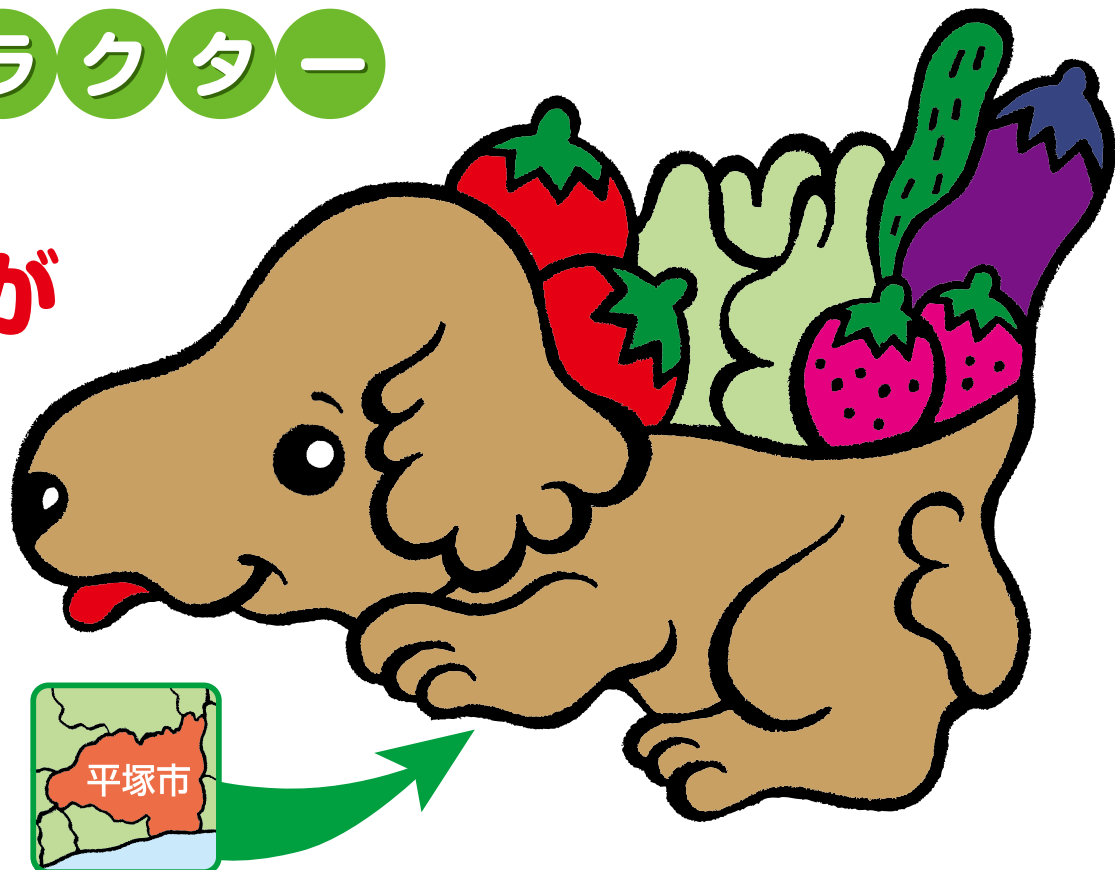
比率区分	健全化判断比率	早期健全化基準
実質赤字比率	実質赤字額なし	11.30%
連結実質赤字比率	実質赤字額なし	16.30%
実質公債費比率	3.9%	25.0%
将来負担比率	算定されません	350.0%
資金不足比率	資金不足なし	

地産地消キャラクター

ベジ太が誕生!

「平塚産農産物・ひらベジ(ひらつか産ベジタブルの略)」をPRするキャラクター「ベジ太」。新鮮でおいしい平塚産の農産物の魅力を知ってもらうため、農産物直売所やさまざまなイベントに登場します。

☎ 農水産課 ☎ 35-8102



地産地消プロジェクト

ベジ太は、平塚市と東海大学の交流事業で、教養学部人間環境学科と芸術学科の学生チームにより生み出されました。

消費者が食に対して求めているものは、安心・安全や環境への配慮などさまざま。スーパーや青果店などでは、地場産農産物を取り扱うコーナーを設けていますが、産地表示だけでは消費者へのアピール力が弱く、購買意欲を十分に高められませんでした。

そこで「平塚産農産物・ひらベジ」であることが一目で分かるようなPOP(販売促進のための広告媒体)を作成しようと、市と同大学でこの地産地消プロジェクトを始動。昨年からは、市内スーパーなどの売り場を調査し、地場産農産物の販売促進につながるようなデザインの検討を重ね

てきました。プロジェクトメンバーの一人は「何よりも重視したのが、一目で平塚産の農産物だと分かること。また誰もが手にしたくなるようなデザインにしました」と、ベジ太誕生のいきさつを話します。

ベジ太とは

ベジ太は、プロジェクトメンバーである一人の学生の発想からデザインされました。ベジ太の形をよく見ると、見覚えのある形が浮かび上がります。ベジ太は、平塚市の輪郭をイメージして作られました。

背中には、市で栽培が盛んなキュウリ・トマト・コマツナ・イチゴ・ナスを背負っています。

「ベジ太を通して、より多くの方に平塚産農産物への愛着を持ってほしい」と語る市農水産課の増田幸史さん。愛らしい犬のデザインは、子どもたちが野菜や農業に対する関心を持つきっかけにしてほしいというメンバーの思いも込められています。

ついにデビュー



▶ 美味花市で平塚産の野菜を販売。ベジ太のPOPが通りがかりの人の目を引きつけます

ベジ太は11月6日、総合公園で開催された平塚・大磯の農業後継者団体による「美味花市」でデビューしました(上写真)。会場では「平塚の新鮮な野菜が分かってうれしい」「生産者の顔が見えるのは消費者の立場からすると、とても安心感があります。ベジ太もかわいらしくていいですね」と、来場者は満面の笑み。

今後はJA湘南の農産物直売所やスーパーなどで販売されます。

ベジ太で、平塚産の農産物を身近な存在に

市内岡崎地区で、キュウリを栽培する上原平さん(写真)。

天候に左右されないハウス栽培で、1年に2シーズンある栽培時期に合わせてキュウリを市場に出荷しています。

「採れたてのキュウリは鮮度がいいし、何より野菜本来の食感や甘みを感じることが出来るよ。それに地場産は輸送コストが抑えられるから、その分安く食べてもらえるしね」

地場産の野菜について語る上原さんの話は尽きません。ただ地場産というメリットを生かし切れていなかった面が否定できないという思いも、「ベジ太の誕生が、より

売促進用ののぼり旗や値札などのPOPに使用します。また、食農教育を進めるためのイメージキャラクターとしても活躍します。

さらにベジ太を通して、「平塚産農産物・ひらベジ」を多くの方に知ってもらうことは、地域の活性化にもつながります。産業の枠を超えた新たな展開も、今後検討しています。

県内でも有数の農業地帯

平塚市は、コメとキュウリの生産量は県内1位で、トマトやコマツナなどの栽培も盛んです。

バラもかつて、生産量が全国で1位になったことがあります。畜産業も盛んで、酪農は生産者数が県内1位です。

新鮮で、安心・安全な「平塚産農産物・ひらベジ」を、ぜひお選びください。

あったか お鍋の季節 ここでおえます! 平塚産

湘南ひらつかふれあいマーケット 朝市

新鮮な野菜が盛りだくさんです。年内は11月20日・12月18日の日曜日、午前7時～8時30分。小雨決行。総合公園南駐車場。☎ 産業振興課 ☎ 21-9758、開催当日の午前6時～8時30分は開催本部 ☎ 090-3215-0106へ。

JA湘南農産物直売所

野菜や果物などは、JA湘南農産物直売所あさつゆ広場(寺田縄424-1)や各支所直売所でも販売しています。JA湘南のウェブでも確認できます。

☎ JA湘南あさつゆ広場 ☎ 59-8304



たくさんの方に平塚産の農産物を食べてもらうきっかけになっても「えれば」と、期待は膨らみます。農産物直売所やスーパー、イベントなどで、ベジ太のPOPを付けた平塚自慢の農産物が登場する日ももうすぐです。



にぎわう伊東深水展

美術館開館20周年記念事業の締めくくりとして「伊東深水―時代の目撃者―」を11月27日まで開催

しています。

11月10日現在で、735

7人が深水の世界を楽しみました。

美人画家として一世を風靡し、

近代日本画壇に多大な足

跡を残した伊東深水は、湘

南地域で晩年を過ごしま

した。女優の朝丘雪路さん

の父親としても知られて

います。

今回の展覧会では、初期

から晩年に至る約100点の

代表作・優作を展示して、

深水の作風や生き方を紹

介しています。

着物で来場した女性は

「初めて見る作品もあって

楽しめました」と、にこや

かに話してくれました。



小春日和に楽しむ

10月30日～11月13日、秋の風物詩・平塚市菊花展が、総合公園で開かれました。

平塚菊花会の会員や、金目小学校の児童が丹精込めて育てた約200点を展示。「温暖化の影響か、昔に比べて1週間は開花が遅れている」とのことですが、見事な出来栄えの菊に、通りがかった親子連れも足を止めていました。



はばたけ湘南のチカラ

「第7回湘南ひらつかテクノフェア」が10月20日～22日、ひらつかアリーナで開かれました。

今回は過去最多の127の企業・団体が参加。

高い技術を生かした製品の紹介、環境や防災をテーマにした展示などを通して、企業や大学などの交流や、ビジネスチャンスの拡大に取り組みました。

まちの話題

写真リポート



災害時の情報収集に

FM湘南ナパサのスタジオが、7月に平塚駅前のMNビル2階に移転。機材も更新し、「車のラジオなら、ほぼ市内全域で聴こえる」とナパサでは話しています。

9月21日の台風では、停電でテレビやインターネットが使えない地域が出る中、身近な災害情報を伝えました。周波数は、78.3メガヘルツです。災害時以外も、地域の情報や音楽をお楽しみください。

☎ FM湘南ナパサ(湘南平塚コミュニティ放送) ☎23-7111



誰もが気軽に楽しめる

平塚市市民総合体育大会は今年、第60回を迎えました。これを記念して初めてのニュースポーツ大会を10月16日に開催しました。

種目は、前夜の雨が心配されたパークゴルフ(写真、上吉沢の湘南ひらつかパークゴルフ場☎58-9300)をはじめ、バウンドテニス、トリムバレーの3種目。選手は、地区の体育振興会ごとに選出され、パークゴルフは神田、バウンドテニスは四之宮、トリムバレーは港と旭北が優勝しました。

防災対策を話し合う

第1回「市長と語ろう ほっとミーティング」を11月4日、花水公民館で開きました。テーマは防災対策。司会は市民ボランティアが担当し、来年2月までにあと3回開きます。

今回の参加者は18人。「マンションの新規着工には津波避難ビル指定を条件にしては」「放射線の測定はより細かく、継続し、分布を公表してほしい」「川の氾濫や災害弱者対策、住宅の耐震補強や密集地の延焼防止も忘れないで」「個別要望に対応する前に、防災戦略を立てて行程表を提示すべ

きだ」などの意見が出されました。落合克宏市長は「既存制度の周知不足もある。対策の進捗状況とともに改めて広報したい」などと回答。今回と次回の概要や市の考えなどは12月下旬までにまとめ、市のウェブなどで公表します。



市長こらむ 平塚沖漁場を視察

平塚市漁業協同組合の後藤勇組合長や漁業者の皆さんに、烏帽子岩と波浪観測塔の近くに設置している定置網や、遊漁船の状況などを案内していただきました。

平塚新港では、東日本大震災の際に、陸には上がらなかったものの津波が来たことなどが話題となりました。港を出て、まず目に付いたのは崖のように削られた海岸です。川にダムができて砂が海に流れなくなり、養浜工事もなかなか効果が続かないことなどをお聞きました。

次は定置網です。安定して獲れ

ているのはサバです。「今は冬の魚と入れ替わる端境期で、イカやカワハギ、メジマクロなんかも入るよ」とのこと。9月の台風では、流木などで大磯沖の定置網が被害を受けてしまったそうです。

ところで、烏帽子岩越しに見る

江ノ島や富士山は、海の上でしか

見られない絶景です。こうした風景を、観光にも生かせないかと話し合いました。

直売所の開設についても意見を

聞きました。直売所なら、新鮮な

魚を安く提供できます。塩を減ら

した干物など、消費者の好みに合

わせて工夫も凝らせます。加えて、

「シラスの天ぷらは、粉をビール

で溶くとうまく揚がるんだ」など、

料理の仕方も教えてもらえます。

市内外からの買い物客も呼び込め

るでしょう。

課題は多くありますが、「新港で

開いている『地どれ魚の直売会』な

んかで売ることにも慣れてきたし

ね」と前向きな言葉をいただくこ

とができました。



この日、東京では木枯らし1号が観測されましたが、「丹沢に守られた」平塚沖は波も穏やかでした。

平塚市長 落合克宏

知っどこ! 防災

No.2 お願いを続けています

津波避難ビルを指定

市では、大津波警報発令時の緊急一時退避場所として「津波避難ビル」指定のお願いをしています。対象は鉄筋コンクリート造りなどで3階建て以上、共用場所がある建物です。11月10日現在、民間のビル8件と協定



を締結。ほかに公共施設8カ所を指定しています。入り口には、左のステッカーを掲示。市のウェブでも紹介しています。

☎ 防災危機管理課 ☎21-9734

市県民税の税制改正など

法律の改正により、平成24年度に課税される市県民税が変更されます。詳しくは、市のウェブをご覧ください。

◆扶養控除の見直し

①年少扶養控除の廃止

16歳未満の扶養控除(33万円)が廃止されます。

②特定扶養の上乗せ部分の廃止

16歳以上19歳未満の扶養親族に対する扶養控除の上乗せ部分(12万円)が廃止され、控除額が33万円になります。

③同居特別障がい者加算の特例の変更

年少扶養控除の廃止により、同居特別障がい者加算(23万円)の対象が、配偶者・扶養控除から特別障がい者控除に改められます。

◆寄附金税額控除の拡充

①対象の拡充

これまでの税額控除の対象に加え、所得税の控除対象にならない認定NPO法人以外のNPO法人に対する寄附金も、県・市が条例で個別に指定することにより、市県民税の寄附金税額控除の対象になります。

②適用下限額の引き下げ

市県民税の寄附金税額控除の適用下限額が5,000円から2,000円に引き下げられます。

☎ 市民税課 21-8766

青色決算の説明会

青色申告者を対象にした決算説明会を開催します。いずれの会場も平塚商工会議所(松風町2-10)です。

不動産所得のある方

12月15日(木)午前9時30分～午後0時30分。

事業所得のある方

12月15日(木)午後1時30分～4時30分。

☎ 平塚税務署 22-1400

市議会12月定例会

市庁舎の建て替え工事に伴い、勤労会館で開催します。開会は午前10時を予定しています。車でご来場の際は、市役所臨時駐車場(下地図)をご利用ください。

日程	会議名など
11月25日(金)	本会議(提案説明ほか)
12月6日(火) ～9日(金)	本会議(総括質問)
12月13日(火)	総務経済・都市建設常任委員会
12月14日(水)	教育民生・環境厚生常任委員会
12月20日(火)	本会議最終日

☎ 議会局 21-8791

ひとり親家庭などに医療費を助成

ひとり親家庭の親子、または両親のいない子やその子を養育している方の医療費の自己負担額を助成します。

す。該当する方は、こども家庭課(市役所本庁舎1階⑰番窓口)に申請してください。所得制限があります。すでにこの助成を受けている方は、現況届を提出してください。

☎ こども家庭課 21-9844

保育園児の絵画展

日常生活の中で、経験したことや感じたことを描きました。友好都市の岩手県花巻市・岐阜県高山市の園児の絵画も展示します。

11月23日(祝)～26日(土)、午前10時～午後4時30分(26日は午後3時まで)。美術館。

☎ こども家庭課 21-9612

伊豆市観光物産展

市民休養の郷・静岡県伊豆市の観光物産展を開催します。しいたけや、わさびをはじめとした特産品などを販売します。試食ができる「おもて



▲浄蓮の滝(伊豆市)

なしコーナー」や、伊豆市の観光を広く紹介するキャンペーン、お楽しみ抽選会などもあります。

12月1日(木)～4日(日)、午前10時～午後6時(4日は午後5時まで)。市民プラザ。

◆自然を学んで楽しむ森の教室

「伊豆自然楽」と題して、伊豆に関するさまざまなイベントを開催し、伊豆の魅力を伝えます。

12月4日(日)午前10時30分～午後2時30分。OSC湘南シティ(代官町33-1)。伊豆のツリーハウスパネル展・ハンモック体験・おもしろ自転車体験・伊豆の森林とシカにま

11月納期の市税・手数料

- ① 固定資産税(第4期)
 - ② 国民健康保険税(第6期)
 - ③ 後期高齢者医療保険料(第5期)
 - ④ 介護保険料(第6期)
 - ⑤ 清掃し尿従量手数料(第8期)
- 納期最終日 11月30日(水)
- ◆問い合わせ先
- ① 市税総務課 ☎ 21-8769
 - ② ③ 保険年金課 ☎ 21-8775
 - ④ 介護保険課 ☎ 21-8790
 - ⑤ 環境業務課 ☎ 21-8796

つわる問題のディスカッション(中学生・高校生・大学生対象)など。

☎ 文化・交流課 25-2520

スタアライトフェスティバル

イルミネーションなど、冬の夜空を幻想的に彩ります。紅谷町まちかど広場(紅谷町12-21)や、紅谷パールロードでさまざまなイベントも開きます。

11月26日(土)午後3時～4時 ダンスパフォーマンス、午後4時から点灯式。11月27日・12月4日の日曜日、午前10時～午後4時 青空バザー。12月11日(日)午前11時からクリスマスコンサート、出店、歳末大抽選会など。12月18日(日)午後1時～4時 よさこい祭り。

☎ 商業観光課 35-8107

花カフェイベント

八幡山の洋館で、花に囲まれてティータイムを楽しみませんか。花育ボランティアの花伝道師が指導する、地元産のバラなどを使ったフラワールレンジメント体験ができます。

12月3日(土)、午前の

応募方法

☎ 問い合わせ 募集応募方法 必要事項とある場合 郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号 をご記入ください。

市役所への郵便物は、〒254-8686 平塚市役所〇〇課で届きます。募集開始日の記載がない場合、11月21日(月)午前8時30分から受け付けます。

メールで応募する場合以下 lcity.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。

記入例

イベント名 郵便番号 住所 全員の氏名 電話番号 各イベントの必要事項	住所 氏名 返信
--	----------------

☎ 往復はがき

☎ 郵送アクセス

部は午前10時～正午・午後の部は午後1時～3時。旧横浜ゴム平塚製造所記念館(浅間町1-1)。500円。

☎ 農水産課 35-8102

まちぐるみ大清掃

「クリーンひらつか」を合言葉に、きれいなまちを目指しましょう。

11月27日(日)午前8時から。雨天の時は12月4日(日)に延期。4日も雨の場合は中止。実施や延期のお知らせはFM湘南ナパサ78・3メガヘルで当日の午前7時～7時15分の間に放送します。

☎ 資源循環課 21-9763

青少年健全育成のつどい

地域活動に取り組んでいる青少年が、活動の成果を発表します。

11月27日(日)午後1時。中央公民館。少年の主張作文コンクール最優秀作品の朗読発表、あかるい家庭写真コンクール最優秀作品の、

湘南ベルマーレの試合日程



残すところあと3試合。スタジアムで、選手に熱い声援を送りましょう。

前売り券 自由席大人2,500円、小中学生・高校生・シニア800円など。チケットはコンビニなどで販売。

11月19日(土) 17:00 湘南ー徳島 平塚
11月26日(土) 14:00 湘南ー札幌 平塚
12月3日(土) 12:30 東京Vー湘南 味スタ

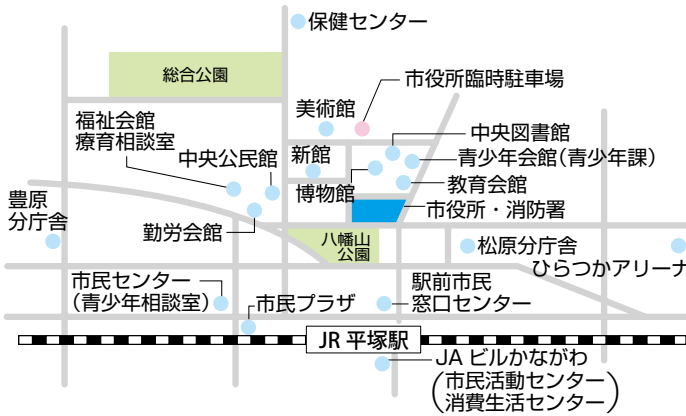
平塚競輪の開催日程

収益は震災復興支援などに役立てています。

11月22日(火)～24日(木)

平塚市営F I 湘南ローズカップ戸川杯 午前10時開門。

☎ 平塚競輪場 21-3935



元氣発見!!!

まちの元気を紹介します
協働で支える子育て
現代の寺子屋

吉沢公民館に、小学生のにぎやかな声が響きます。この日は「寺子屋」の開催日。小学生がハロウィーンのメッセージカードを作る隣で、学生のお兄さんやお姉さんが作品づくりのアドバイスをしています(写真)。
これは、吉沢地区の地域自治推進モデル事業の1つである寺子屋の一場面です。今年4月、地域の子育て環境を整備するため、自治会や神奈川大学の学生、市民活動団体、行政との協働が始まりました。同大学のサークルで、児童自立支援施設の訪問などを行っているBBS(Big Brothers and Sisters Movement)会に



所属する学生が、毎月第2月曜日の放課後と第4土曜日の午前中、吉沢公民館で小学生に勉強を教えたり、一緒に遊んだりしています。
参加している同大学4年の上野昭彦さんは「年下の子や地域への思いやりを忘れず、周りの人を大切にする大人になってほしい」と、寺子屋に参加する小学生への思いを語ってくれました。

①再生家具
粗大ごみの中から、再利用可能な家具を修理しました。50個程度(抽

選)。
市民病院の職員・嘱託員
作業療法士1人。徴収事務嘱託員1人、嘱託事務員(若干名)。応募方法などの詳細は市民病院のウェブでご確認ください。
☎ 病院総務課 ☎ 32-0015

詳しくは、市のウェブでも確認できます。

募集

愛犬の飼育相談・しつけ教室
公認訓練士による無料の飼育相談・しつけ教室です。災害救助犬訓

発表、ジュニア・リーダーズクラブによる活動報告、海外派遣報告など。
☎ 青少年課 ☎ 32-7029

練もします。
11月26日(土)・27日(日)、12月23日(祝)・24日(土)、午前10時〜正午と午後1時〜3時。四之宮総合グラウンド(相模川河川敷)。
☎ ジャパンケネルクラブ神奈川ブロック訓練士協議会の中口 ☎ 090-3548-2248

②不用品登録
譲渡方法などは、当事者同士で相談ください。
譲ります げた箱・ソファ・ベッド・子ども用自転車・一輪車。
上式ミシン・フォークギター。
☎ ①は12月1日(木)〜5日(月)、午前9時〜午後4時(5日は正午まで)に直接現物を確認の上、四之宮7-3-5リサイクルプラザ ☎ 51-5301にある申込書を同プラザ



里山体験ワークショップ
吉沢地区の活性化を目指した活動です。チェーンソー体験や散策路の整備などをします。
12月10日(土)午前11時30分〜午後6時。小雨決行。吉沢公民館(上吉

へ。②は随時電話などで受け付けています。
原爆被爆体験をきく会
風化させないために、戦争の悲惨さを被爆体験者から聞き、平和の尊さ・大切さを考えます。
12月3日(土)午後2時〜4時。崇善公民館見附町30-2。50人(先着順)。小学校3年生以下は保護者同伴で。
☎ 電話・ファクス・メールで、行政総務課 ☎ 21-9754 ☎ 23-9467 ☎ somu@h.

「ソーシャルメディアの活用法」
市民活動団体などがインターネットで情報を外部に発信したり、団体間でコミュニケーションを取ったりする方法を紹介します。
12月9日(金)午後6時〜8時。市民活動センター。40人(先着順)。
☎ 電話・ファクス・メールで、**要事項**・団体名を**市民活動センター** ☎ 21-7517 ☎ 22-3701 ☎ hirasc@mbnsc-net.ne.jp。

市内駅伝競走大会の参加者
平成24年1月8日(日)午前8時15分から開会式、午前9時に平塚競技場前をスタート。山城中学校でゴール。
地区対抗の部
6区間 32.5キロ。選手登録は11人以上。10月1日以前から出場地区に住んでいる高校生以上(女子区間は中学生以上)の方。
実業団対抗の部 5区間 30.8キロ。登録選手は9人以上。市内にある同一の会社や事業所に10月1日以前から勤務している方で編成したチーム。
12月7日(水)までに、地区対抗の部は各地区の体育振興会へ。実業団対抗の部は平塚球場内にあるスポーツ課 ☎ 31-3060へ。

ジュニア・リーダーとクリスマスキャンプ
ジュニア・リーダーと、キャンドルファイヤーや楽しいゲームなどをします。2日目は野外炊事もします。
12月24日(土)〜25日(日)の1泊2日。びわく青少年の家(土屋2710-1)集合・解散。小学校6年生20人(抽選)。1000円。
☎ はがき・ファクス・メールまた

は直接、イベント名・**要事項**を12月9日(金)までに〒254-0041浅間町12-41青少年課 ☎ 32-7029 ☎ 31-1441 ☎ seishonen@h.。
映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」の上映会
北朝鮮に拉致された横田めぐみさん。拉致問題の経緯や被害者家族の救出活動などを描いたドキュメンタリー映画です。
12月2日(金)午後1時30分〜3時50分。中央公民館。250人(抽選)。未就学児の保育があります。
☎ はがき・ファクス・メールで、**要事項**・保育の有無を11月24日(木)までに〒254-0073西八幡1-3-1泉湘南地域県政総合センター県民・安全防災課 ☎ 22-2711 ☎ 23-0599 ☎ shonan-seishonen@prefkanagawa.jp。

市内駅伝競走大会の参加者
平成24年1月8日(日)午前8時15分から開会式、午前9時に平塚競技場前をスタート。山城中学校でゴール。
地区対抗の部
6区間 32.5キロ。選手登録は11人以上。10月1日以前から出場地区に住んでいる高校生以上(女子区間は中学生以上)の方。
実業団対抗の部 5区間 30.8キロ。登録選手は9人以上。市内にある同一の会社や事業所に10月1日以前から勤務している方で編成したチーム。
12月7日(水)までに、地区対抗の部は各地区の体育振興会へ。実業団対抗の部は平塚球場内にあるスポーツ課 ☎ 31-3060へ。

ジュニア・リーダーとクリスマスキャンプ
ジュニア・リーダーと、キャンドルファイヤーや楽しいゲームなどをします。2日目は野外炊事もします。
12月24日(土)〜25日(日)の1泊2日。びわく青少年の家(土屋2710-1)集合・解散。小学校6年生20人(抽選)。1000円。
☎ はがき・ファクス・メールまた

平成24年度入園 保育園児を募集

受け付け 12月1日(木)〜28日(水)、午前8時30分〜午後5時(土・日曜日と祝日を除く)。こども家庭課(市役所本庁舎1階⑩番窓口)。
申込書の配布 各保育園やこども家庭課のほか、市のウェブにもあります。

施設名(私立)	所在地	電話
平塚保育園	宮の前	22-7771
柳町保育園	平塚	31-0880
明石町保育園	明石町	21-0789
白百合保育園	立野町	32-0821
あさひ保育園	河内	32-2137
横内保育園	横内	55-2188
いずみ保育園	万田	31-3421
金目保育園	北金目	58-1882
八幡保育園	四之宮	21-0084
愛・八幡保育園	四之宮	20-2080
大町保育園	根坂間	58-6662
ゆうかり保育園	岡崎	58-7220
中原保育園	南豊田	32-8600
高村保育園	高村	34-2526
富士見保育園	平塚	33-3411
みどり保育所	四之宮	35-0015
もんもん保育園	花水台	33-2325
苗・もんもん保育園	代官町	21-9117

施設名(私立)	所在地	電話
サン・キッズ湘南	中堂	25-1019
真土すばる保育園	西真土	53-4141
花・もんもん保育園	代官町	20-5887
サン・キッズ平塚ステーション	八重咲町	20-5240
湘南みらい保育園	徳延	37-1711

施設名(市立)	所在地	電話
神田保育園	田村	55-1071
金田保育園	入野	31-1523
須賀保育園	高浜台	21-0353
南原保育園	南原	31-5993
吉沢保育園	上吉沢	58-0412
花水台保育園	花水台	31-7120
しらさぎ保育園	東中原	31-2622
夕陽ヶ丘保育園	夕陽ヶ丘	21-0059
若草保育園	横内	54-0221
大神保育園	大神	55-6620

☎ こども家庭課 ☎ 21-9612

は直接、イベント名・**要事項**を12月9日(金)までに〒254-0041浅間町12-41青少年課 ☎ 32-7029 ☎ 31-1441 ☎ seishonen@h.。
映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」の上映会
北朝鮮に拉致された横田めぐみさん。拉致問題の経緯や被害者家族の救出活動などを描いたドキュメンタリー映画です。
12月2日(金)午後1時30分〜3時50分。中央公民館。250人(抽選)。未就学児の保育があります。
☎ はがき・ファクス・メールで、**要事項**・保育の有無を11月24日(木)までに〒254-0073西八幡1-3-1泉湘南地域県政総合センター県民・安全防災課 ☎ 22-2711 ☎ 23-0599 ☎ shonan-seishonen@prefkanagawa.jp。

平塚市 総合計画

基本計画の見直し(素案) 平成24年度版実施計画(素案)

ご意見を募集

総合計画(生活快適・夢プラン)は、平成19年度〜28年度を計画期間としています。基本計画は中間年での見直しを、実施計画は平成24年度から3年間を見据えた見直しをします。
各計画の素案は11月18日(金)から、市役所1階の市政情報コーナーや公民館・市のウェブなどで閲覧できます。
☎ 意見は郵送・ファクス・メールで、12月19日(月)までに市役所本庁舎3階の企画課 ☎ 21-8760 ☎ 0120-704589 ☎ kikaku@h.



健康と福祉

心身障がい者福祉手当

12月は心身障がい者福祉手当の振込月です。

受給者本人が転居・転出・死亡・施設入所をした場合や振込口座の変更をする場合は届け出が必要です。

施設入所などにより、受給資格が消滅した際に届け出がなかった場合は、後日手当の返還を求める場合がありますのでご注意ください。

障がい福祉課 ☎21-8774

くすの木体操講習会

みんなで体を動かして、生活習慣病を予防しませんか。

午後1時30分～3時。室内用運動靴・バスタオル・ハンドタオル・飲み物。動きやすい服装でお越しください。①旭北公民館(河内40) 11月

25日(金)②崇善公民館(見附町30-2) 12月9日(金)。
健康課 ☎55-2111

家族介護教室

転倒予防体操と冬の健康管理を学びます。

12月3日(土)午前9時45分～正午。医療生協かながわ平塚診療所(代官町20-20)。高齢者を介護する市内在住・在勤の方または市内在住の高齢者を介護する方17人(先着順)。
医療生協かながわ平塚診療所 ☎21-2764

健康ウォーキング 平塚七福神めぐり

ウォーキングで、健康づくりと、地域の歴史を再発見しませんか。
12月13日(火)午前9時30分～午後

3時。当日午前7時頃のNHKの天気予報で、降水確率が50%以上の場合は翌日14日(水)に延期。14日も50%以上の場合は中止。総合公園野外ステージ前集合・解散。弁当・飲み物・タオル・帽子・雨具、お持ちの方は歩数計。動きやすい服装でお越しください。

健康課 ☎55-2111

認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の方をサポートしませんか。

12月12日(月)午後1時30分～3時。市役所南附属庁舎2階E会議

室。30人(先着順)。筆記用具。
高齢福祉課 ☎21-8778

ひきこもり家族教室

ひきこもりと家族の対応について、臨床心理士がお話しします。

12月16日(金)午後2時～4時。平塚保健福祉事務所(豊原町6-21)。社会的ひきこもりの方のご家族。

平塚保健福祉事務所保健予防課 ☎32-0130

転倒骨折予防教室

高齢者に多い転倒による骨折を予防するため、ストレッチ体操や筋力アップなどの運動をします。

12月19日～平成24年3月5日の月曜日、午前10時～11時30分、全7回。岡崎公民館(岡崎3634)。市内在住の65歳以上で、介護保険の認定を受けていない方15人(先着順)。運動着・室内用運動靴・タオル・飲み物。転

12月 DEC. 育児教室

会場は保健センターです。参加する際は、母子健康手帳を忘れないでお持ちください。詳しくは、市のウェブをご覧ください。

健康課 ☎55-2111

乳児の個別健康診査

4か月児と8～10か月児対象。実施医療機関へ直接お申し込みください。実施医療機関の一覧表は、保健センターで配っています。

歯科健康診査(予約制)

2歳1か月～2歳6か月児対象。7日(水)午後1時30分～2時30分。22日(木)午前9時30分～10時30分。歯の健康診査・フッ素体験塗布など。

母親父親教室

★お産の進み方と産後の過ごし方など 妊娠8か月以降の方とご家族。19日(月)午後1時30分～3時15

赤ちゃんのお風呂・妊婦体験

妊婦8か月以降の方とご家族。26日(月)午後1時30分～3時30分。

妊婦中の過ごし方など

妊婦とご家族。5日(月)午後1時30分～3時30分。

子育て教室(予約制)

★のびのびキッズ2歳児教室 2歳児。午前10時30分～11時30分。2日(金)は楽しい食事と好き嫌い。16日(金)は2歳児の特徴と接し方・親子遊び。

★すくすく子育て教室 5～6か月

つらい気持ちは相談を

12月1日は「いのちの日」です。毎年、全国で3万人を超える方が自ら命を絶っています。自死で大切な人を亡くされた方のための相談窓口があります。つらい気持ちは一人で抱え込まず、話してみることから始めませんか。
自死遺族電話相談窓口 ☎045-821-6937(水・木曜日の午後1時30分～4時30分)

倒骨折予防教室は年度内に2回まで参加できます。

高齢福祉課 ☎21-8778

12月のアリーナ無料開放日

12月6日・20日の火曜日、午前9時～午後5時。卓球・バレーボールなど。アリーナ半面。用具など持参。
ひらつかアリーナ管理事務所 ☎25-0011

★歯つびい はみがき教室 8～12か月児。6日(火)午前10時～11時。歯みがき準備期編。

離乳食教室(1週間前までに予約を)

★ごっくん離乳食教室 5～6か月児。22日(木)午後1時30分～2時40分。

もぐもぐ離乳食教室

7～8か月児。9日(金)午後1時30分～3時。

カミカミ離乳食教室

9～12か月児。15日(木)午前10時30分～11時30分。

離乳食卒業教室

1歳1か月～1歳6か月児。20日(火)午前10時30分～11時30分。

ダイジェスト版離乳食教室

5か月～1歳6か月児。3日(土)午前10時30分～正午。

お知らせ掲示板

ウクレレとギターの響き

ウクレレとギターのコンサート。12月3日(土)午後1時～4時。中央公民館。

ギターガーデン湘南の大塚 ☎32-2055

平塚ウインドオーケストラ

第26回クリスマスコンサート 12月11日(日)午後2時～4時30分。市民センター。入場料700円(前売り500円)、中学生以下無料。曲目はサウンドオブミュージック・クリスマスソング・シングシングシングなど。

平塚ウインドオーケストラの渡辺 ☎080-3099-5929(午後7時～10時)

不登校を考える座談会と講演会 不登校を克服した子どもたちと

コーディネーターの座談会、精神科医による講演会。12月18日(日)午後1時15分～4時。市民活動センター。☎25-6662

お知らせ掲示板 お申し込み方法

掲載は市民に広く開放されている発表会や展示会などで、事前申し込みの必要がないものに限りです。

受付期間

掲載希望月の2か月前の1日～月末最終日の午後5時。掲載対象 市内で活動する個人または団体(申込者または申込団体の代表者が市内在住の方に限る)。

※団体・講座などの会員や受講者の募集などは対象外。

市役所本庁舎3階の広報・情報政策課 ☎21-8776 1にある申込書を同課まで。

ウェブからも申し込みができます 広報ひらつかお知らせ掲示板 検索

We Love フォト!

「彩りの秋」

青空の下、一面に広がるコスモスを揺らす静かな風。穏やかで、平和なひとときを心に残しておきたいと思いましたが(10月上旬に、馬入・光と風の花つづみで撮影)。

平塚湘風高等学校1年 写真部 岩脇夏海さん(16)